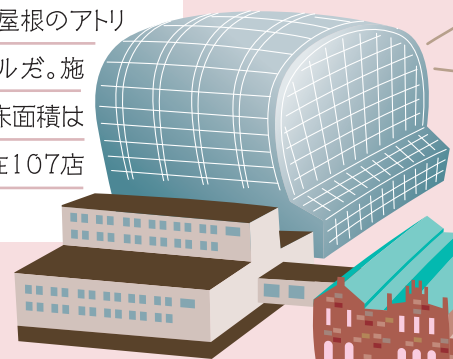
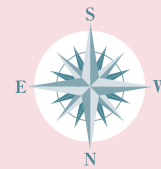


新しさと古さ 息づく街並み

1 サッポロファクトリー

1993年4月に開業した複合商業施設。ガラス屋根のアトリウムがシンボルだ。施設全体の延べ床面積は約16㍻で、現在107店舗が営業する



観光馬車をひく「だいちゃん」



元ばん馬で8歳の雄。体重は1トンを超え、力自慢だが、気性はおとなしくてやさしい

ファクトリー周辺

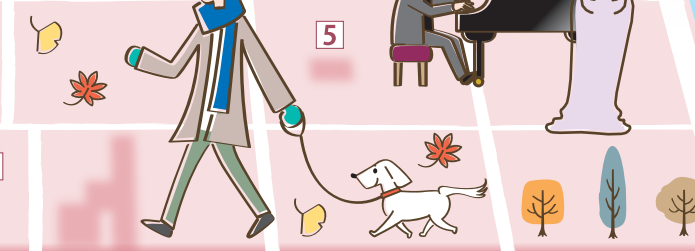


3 旧永山武四郎邸と旧三菱鉱業寮

第2代北海道庁長官・永山武四郎の私邸で、1880年前後に建てられた。旧三菱寮は旧永山邸を買収した旧三菱鉱業が1937年に増築した



※旧永山武四郎邸は道の有形文化財に指定
※旧三菱寮は国登録有形文化財に指定

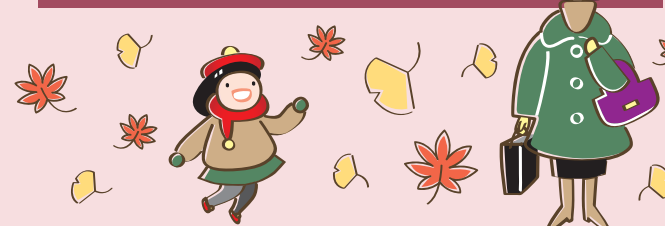


4 北ガスアリーナ札幌46

2019年の現在地への移転新築に合わせ、札幌市が中央体育館のネーミングライツ(施設命名権)を北ガスに売却した



2 サッポロファクトリー・レンガ館



5 旧勇崎恒次郎商店

1931年に建てられた八百屋問屋「勇崎恒次郎商店」の貯蔵庫。マンションから突き出たような光景が特徴

北3条通

道庁赤れんが庁舎正面から続く通り。明治の開拓期、この一帯は開拓使の官営工場や札幌農学校が集まる産業の中心地だった



※1924年に札幌市内で初の木製れんがによる舗装が行われた



グラフィック・堀米貴代子